

学校教育特別委員会報告

委員長 八木 修

7月13日 ・各校区での説明会を受けて今後の対応を確認する

延べ600人が出席

- ・議会決議を受けどのような対応をするのかを質疑
- 各区に対しての積極的な働きかけをすべき

8月12日

- ・学校再編と地域の関わり
- ・高槻市榎田校区の取り組みを聞く

行政の提起に対し地区で委員会を設立し、中学校の
廃校と小学校の特任校（他の校区からの編入）の指
定と建て替えを5年かけて結論をだす

学校再編にかかる説明会等の状況

説明会を行った所

区長代表者会議、就学前児童保護者、
町PTA協議会会長会議、田尻中区、
田尻小学校PTA、みどり丘幼稚園、
民生委員児童委員協議会、田尻下区、
野間大原区、野間中区、杉原区、
山内区、嘉村区、吉野区、和田区、
野間出野区、田尻上区

これから行う所

地黄第1、野間稲地区、地黄第2、
上村区、野間西山区、歌垣小学校PTA

議会改革特別委員会報告

委員長 谷 義樹

検討結果 (7月20日・8月31日・9月29日)

- 一、議会インターネット中継について
「費用対効果はどうか?」「行政サイドと協調出来ないか?」
等の意見もあり、さらに調査・研究・情報収集に務め、今後も
検討していくことになりました。
- 二、議会報告会の開催について
「議会報告は議員個々の問題」という考えと、「必要性は分か
るが、時期尚早」という意見が出て、機が熟した時点であらた
めて話し合う事になりました。
- 三、非常災害対策本部設置時の議員対応について
議会の申し合わせ事項に、「災害時に於ける対応」と「災害
時活動マニュアル」を追加することになりました。
- 四、「まちづくり条例」について
担当委員から「能勢町自治基本条例」(素案)の提案があり、
意見交換に入りました。
具体化については次回以降検討していきます。
- 五、議員定数について
定数減の前に、議会が何をすべきかを議論する必要があると
いう意見が出て、継続して検討することになりました。
- 六、議員の非常勤委員報酬の受領について
条例改正を含め、次回以降検討していきます。